

令和2年度(2020年度)

一般社団法人 宇部市スポーツコミッション

事業報告書

令和3年(2021年)5月

令和2年度（2020年度）事業実績報告書

I 総括

一般社団法人宇部市スポーツコミッションの令和2年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点からチャレンジデーや春のスポーツうべたんが中止になるなど大変困難な年でした。コロナ禍ではあったが、動画配信事業やオンラインの活用など非接触型の事業を行い、スポーツコミッションフェスタを始め各種事業は新型コロナウイルス感染症感染拡大防止対策を万全に行いながら、精力的に実施してきた。

また、事業実施にあたっては、市をはじめ宇部市体育協会、宇部観光コンベンション協会等関係団体と連携しながら、会員の皆様のご協力のもと各種事業を展開し、「スポーツを楽しむ元気なひとの元気なまち、健康長寿のまちづくり」を推進した。

II 事業概要

定款第4条に掲げる5事業について、具体的に以下のとおり実施した。

1 スポーツによる市民の健康増進・体力づくりに関する事業

誰もが、いつでも、どこでも、いつまでもスポーツに親しみ、スポーツをすることで心身ともに元気な人を育てていくため、気軽に楽しむことができる参加型イベントや、体力に応じたスポーツ・レクリエーション活動を通じて、継続的にスポーツに取り組むきっかけづくりや仲間づくり、多世代交流の場を提供した。また、「する」「観る」「支える」という点から、それぞれの楽しみ方や関わり方を啓発することで生涯にわたる市民のスポーツ参画を促進した。

(1) チャレンジデーの実施（宇部市からの受託事業）

今年から、実行委員会事務局を宇部市からスポーツコミッションに移し、5月27日（水）開催予定で準備を進めていたが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止となった。

(2) チャレンジウイーク

チャレンジデーの代替イベントとして、10月11日（日）～10月17日（土）に開催。

内容は、「家庭や職場などで15分以上継続して運動やスポーツに取り組み報告を行う」というチャレンジデー本来のルールを活かしながら、「まちじゅうが運動やスポーツに取り組む一週間」となるよう実施した。

参加人数：85,017人

参加率：52.1%

※スポーツ庁の令和2年度国庫補助事業に認定

(3) スポーツコミッションフェスタの開催

コロナ禍ではあったが、当法人の会員や人財バンク登録講師等と連携し、家族そろってスポーツが楽しく体験でき、身近なスポーツや運動のきっかけとなる参加型のスポーツイベントを実施した。

開催日：10月11日（日）

場所：恩田運動公園一帯（ユूपीアールスタジアム、陸上競技場、
俵田翁記念体育館、補助競技場、アドベンチャー広場）

参加人数：2,000人

※スポーツ庁の令和2年度国庫補助事業に認定

(4) マンスリーチャレンジデーの普及促進

毎月最終水曜日に15分運動するプログラムを普及し習慣化させるとともに、チャレンジデー参加率の向上につながる活動を行った。

① 新天町アーケード健康ウォーキング教室の実施

開催日：毎月最終水曜日

開催回数：8回

参加者数：延べ160名

協力：南部第2高齢者総合相談センター、宇部新天町名店街協同組合

(5) 元気な人・まちづくり促進事業

主に宇部市で活動する団体が実施する事業で、市民が身近な地域で健康づくりや共生社会づくりに取り組める機会の拡大、及び、市外・県外からの交流人口の増につながる事業に対し、助成金の交付を行った。

「健康づくり・体力づくり」「大会誘致・ツーリズム」「共生社会」の部門に加え、「新型コロナウイルス感染症対策関連事業」部門を実施した。

申請：11件、採択：7件

(6) スポーツスタートプログラムの実施

① 新しいスポーツ遊び教室

小学生を対象に複数のスポーツを体験できる連続プログラムを実施する新しいスポーツ遊び教室を開催した。指導業者を公募した結果、2社からミズノスポーツサービス株式会社に決定した。8月から3月まで14回実施した。

小学校3年生以下：参加者13名

小学生4年生以上：参加者6名

② 夏休み期間中の学童教室への人財バンク講師派遣

派遣回数：4回

参加者数：延べ100名

(5) スマートウェルネスシティ（以下、SWC）の推進に関する協力

① 宇部市が進めるSWCの具体的な取り組みの中で、運動プログラムの実施や会員へ情報提供した。スポーツコミッションフェスタでSWCコーナー設置し、啓発した。

② 手軽にできる健康づくり推進事業

宇部市と連携・協力し、健康づくりの意識を高めることを目的に、会員及び人財バンク登録講師を活用した運動動画を制作し、市やスポーツコミッションのホームページで配信した。（全9回配信）

③ 個別運動プログラム実施拠点の相談及び紹介

実施拠点〔新規〕：NPO法人Goppo ええぞなクラブ、よりあい処西ヶ丘、COCOLAND 山口宇部（ミネルバ宇部）

〔継続〕フィットネスクラブHBACC

(6) 子どもスポーツ夢教室の開催（通常版・特別版）（宇部市からの受託事業）

子どもたちがオリンピックやトップアスリートによる体験談などの講話、技術指導等を直接受けることにより、あまりスポーツをする機会のない子どもも含め、運動・スポーツへの関心を高め、夢や目標を持つことの素晴らしさなどを知ってもらうため実施した。

① 9月～12月 小学校10校で実施。種目はフットサル、3人制バスケット、車椅子バスケット、陸上、サッカー、デフサッカー

延べ参加児童数：785名

② 特別版として、12月13日神原中学校で飯塚翔太選手（リオデジャネイロオリンピック 4×100mリレー銀メダリスト）を招聘

参加生徒数：191名

(7) 聖火展示イベント（宇部市からの受託事業）

子どもスポーツ夢教室“特別版”～東京2020を肌で感じるチャンス！
東京2020オリンピック聖火を間近で見よう！～

開催日：3月7日（日）

場所：俵田翁記念体育館

ゲスト・講師：シドニーオリンピック 金メダリスト 高橋尚子氏

- ・午前の部（9時～12時）クローズドイベント
東京2020オリンピック聖火歓迎セレモニー・聖火披露
アスリート講演・子どもスポーツ夢教室 高橋尚子 氏
市内中・高の陸上部員、スペシャルオリンピックス山口の選手130名
- ・午後の部（13時～17時）一般公開イベント
聖火展示（写真・動画撮影可）
トークショー 高橋尚子 氏
オリンピックパートナー企業によるブース出展
参加者数：370組 1,100名

(8) スポーツ障害予防対策セミナーの実施

セミナー名：コロナ禍でもスポーツしよう！

～スポーツ活動と防衛体力について～

開催日：3月20日（土・祝）

講師：加納大輔氏（大塚製薬株式会社）

参加者数：13名

協力：大塚製薬株式会社、ミズノスポーツサービス株式会社

2 スポーツによる交流の促進と地域活性化に関する事業

スポーツを通じて、人や地域の交流を活発にすることで、元気なまちを創っていくため、市内の多様な地域資源（自然や食など）を活かしたスポーツイベントや、観るスポーツの楽しさや魅力を伝えるためのツアーを実施した。

また、宇部市スポーツコミッションが中心となり宇部市、宇部観光コンベンション協会、宇部市体育協会が連携してスポーツ大会・合宿誘致を行うためのツーリズム誘致について連絡会議を実施した。

(1) スポーツ・ヘルスツーリズムの開催

① スポーツうべたん2020春

開催期間：4月2日（木）～6月28日（日）

プログラム数：11プログラム（延べ17回開催）

（新型コロナウイルス拡大防止のため1プログラムのみ実施）

協力団体数：12団体（会員など関係団体：7団体、非会員：5団体）

総参加者数：20名

② スポーツうべたん2020秋

開催期間：9月30日（水）～11月30日（月）

プログラム数：10コース（延べ13回開催）

協力団体数：9団体（会員など関係団体：5団体、非会員：4団体）

総参加者数：362名

※スポーツ庁の令和2年度国庫補助事業に認定

③ UBE きたぐるぐるサイクルイベント（宇部市からの受託事業）
自転車を活用した北部地域を体験・周遊するイベント

・プレイベント（おいでーやこもれびマーケット内出展）

開催日：8月22日(土)

会場：楠こもれびの郷

参加者数：50名

・サイクル&アウトドアフェスタ

開催日：11月22日(土)

会場：アクトビレッジおの

参加者数：800名

・サイクルフェア（おいでーやこもれびマーケット内出展）

開催日：11月23日(日)

会場：楠こもれびの郷

参加者数：200名

(2) プロスポーツ等応援観戦事業

① レノファ山口応援バスの催行

開催日：12月20日(日) 2020シーズンホーム最終節
2月28日(日) 2021シーズンホーム開幕戦

参加者数：延べ25名

主催：宇部市交通局

協力：ユーピーアール株式会社

② ミネルバ宇部応援事業

開催日：1月17日(日) 2020シーズンホーム戦

招待数：県内小学生30名（無観客試合となったため中止）

(3) スポーツ大会・スポーツ合宿誘致事業

宇部市スポーツコミッションが中心となり宇部市、宇部観光コンベンション協会、宇部市体育協会が連携してスポーツ大会・合宿誘致を行うため、ツーリズム誘致について連絡会議を実施した。

スポーツ合宿について3競技団体からの照会あった。

3 スポーツによる共生社会の形成に関する事業

宇部市は、「共生社会ホストタウン」に登録されており、誰もが生き生きと暮らせる共生社会の実現を加速していくこととしている。このため、パラリンピアンとの交流、パラスポーツの体験などを通じて、パラスポーツの推進と理解の促進を図るための事業を展開した。

(1) オリパラ応援団募集（宇部市からの受託事業）

東京オリンピック・パラリンピックを盛り上げるため、大会開催に向けた機運の醸成と共生社会づくりのための活動。

募集期間：10月11日（日）～1月31日（日）

団員数：7団体153名（うち個人40名）

(2) 講習会 共生社会について学ぼう！（オリパラ応援団企画）

開催日：12月19日（土）

会場：ユーピーアールスタジアム

参加者数：20名

- ① ダイバーシティ（多様性）について 講師：今田真樹氏
- ② 聴覚障害者への対応について 講師：井村優子氏

(3) パラリンピアン講演会・交流会等

① 講演会及びボッチャ体験会

開催日：1月15日（金）

会場：黒石小学校

講師：上原大祐氏（バンクーバーパラリンピック パラアイスホッケー銀メダリスト）※オンラインによる講演

参加者数：210名

② パラリンピアン講演会・及びボッチャ体験会（中止）

開催予定日：1月16日（土）

会場：宇部市総合福祉会館

講師：上原大祐氏

③ 山口県パラスポーツ大会 ボッチャ（延期）

開催予定日：2月21日（日）（延期日未定）

会場：パルセンター宇部

講師：上原大祐氏

4 スポーツ・健康分野の活動を担う人材育成及び確保に関する事業

年齢や障がいの有無など、多様なニーズに対応できる、スポーツ・レクリエーション指導者など、スポーツを支える人材の確保・育成、活躍の場の創出に取り組んだ。

(1) 人財バンク登録者の活用

豊富な知識と経験、専門性を有する指導者、講師等を「人財バンク」に登録し、地域や事業所に派遣した。

派遣件数：10件

参加者数：延べ438名

(2) 会員及び人財バンク登録者の資質向上のための研修会の実施

正会員及び人財バンク登録者などの資質向上を図るため、健康寿命を伸ばすことを目的としたシニア向けの運動指導セミナーを開催した。

セミナー名：シニアに対する健康づくり運動のすすめ

開催日：3月20日（土・祝）

講師：岡本真由美氏（ミズノスポーツサービス株式会社）

参加者数：15名

5 その他この法人の目的を達成するために必要な事業

(1) 情報発信

ホームページや Facebook などの電子媒体を活用して、リアルタイムに情報を効率的に発信した。更に、コロナ禍の中、様々な動画配信など運動促進のための情報を発信した。

ホームページ年間訪問者数：32,988名（月毎の平均値：2,749名）

Facebook ページのいいね数：768名

Instagram・フォロワー数：524名

① おうちでチャレンジデー

1日2回FMきららで「やまぐち元気ラジオ体操」等を放送し、FMきらら及びスポーツコミッションのホームページで動画配信をした。

協力：宇部市スポーツ推進委員協議会

② 自宅でできる運動教室

宇部日報社との共同企画により、週に2回（大人版・子ども版）を紙面に写真付き記事を掲載した。また、冊子を作成し市民に広く配布した。さらに、WEB版では動画も配信した。

③ アスリートからの応援メッセージをホームページ上で発信した。

- ・レノファ山口 村田和哉選手(宇部市ご当地シャレン選手)
- ・ミネルバ宇部 選手・スタッフ一同 22名
- ・ミズノトラッククラブ 飯塚翔太選手など選手 10名

④ ミズノスポーツサービス株式会社から、動画コンテンツ集2件の提供を受け、ホームページ上で発信した。

(2) 調査研究

より多くの市民がスポーツを通じて健康増進・体力づくりに取り組めるよう、事業の企画・準備・調整を進めた。また、全国の他のスポーツコミッションの取り組みや国の方針、世界的・全国的なスポーツトレンド等の情報を取り入れて、事業の改善や新たな取り組みに活用する。

- ・JSTA ウェビナー「新しい生活様式とスポーツツーリズム」(オンライン)
- ・ミズノスポーツツーリズム講演会 大阪成蹊大学 田村教授(オンライン)
- ・JSTA ウェビナー「With コロナ時代のツーリズム ～新たな時代の旅の経験価値を考える～」(オンライン)
- ・笹川スポーツ財団チャレンジデーフォーラム(オンライン)
- ・生涯スポーツ・体力づくり全国会議2021(オンライン)
- ・JSTA スポーツツーリズム・コンベンション(オンライン)
- ・アウトドアスポーツ研修会(山口市)
- ・TEAM BEYOND WEB セミナー「パラスポーツを活用した企業の事例紹介」(オンライン)
- ・SCJ スポーツコミッション研究会(オンライン)
- ・視察 沖縄県南城市(オンライン)、大阪市泉大津市(オンライン)、
広島県北広島町、一般社団法人日本スポーツコミッション
一般社団法人日本スポーツツーリズム推進機構

(3) その他

JSTA(一般社団法人日本スポーツツーリズム推進機構)がスポーツ庁から委託を受けた「地域スポーツコミッションの自立経営に向けた総合コンサルタント事業」の対象団体に宇部市スポーツコミッションが選定されたため、現状分析を行い、将来の方向性について協議した。